

## 宮崎県 (所在地: 宮崎県)

## 事業名

## みやざきの共生社会を目指す生涯学習推進事業

## 事業の趣旨・目的

障がいの有無に関わらず、「誰もが、共に学び、生きる共生社会」の実現に向けて、以下のことに取り組む。

- ・各地区の今後の取組を協議するための「コンソーシアムの形成」
- ・公民館等の学習プログラムや大学公開講座、取組推進校での「実践研究」
- ・コンファレンスの実施や特別番組の放送等による「普及啓発・情報提供」

## 事業実施体制・連携先

## 【コンソーシアム連携協議会構成員】

大学、専修学校、特別支援学校、PTA、社会福祉協議会、自立支援協議会、企業、当事者団体、家族団体、支援団体、市町村教委、県障がい福祉課

## 【コンソーシアム連携協議会の特色】

今後の事業展開を見据え、県内を3地区に分けて地区別に協議を実施

## 事業の取組内容

## Ⅰ. 【コンソーシアムの形成】

- コンソーシアム連携協議会の開催 (①R7年7月18日、②R7年8月22日、③R7年11月13日 (市町村公民館等担当者会を兼ねる)、④R8年2月13日)

## Ⅱ. 【実践研究】

- 公民館や社会教育施設等での生涯学習プログラムの実施 (再委託先: 延岡市、日向市、都城市、高鍋町、青島青少年自然の家)
  - ・ 障がい当事者を対象とした講座の実施、障がい当事者が講座企画に参加、5団体で計29講座実施
- 大学の専門性を生かした公開講座の実施 (宮崎公立大学)
  - ・ 県聴覚障害者協会と協働、聴覚障害者を講師に迎えたカフェ形式の手話講座「デフカフェ」等を開催、計8講座実施
- 学校卒業後の生涯学習への意欲向上を図る取組
  - ・ 県内特別支援学校取組推進校において、卒業後の学びの場と生涯学習についての授業を実施 (明星視覚支援学校: 外部講師による授業1回)

## Ⅲ. 【普及啓発・情報提供】

- 一般県民も対象とした「ひなたのつどい(共生コンファレンス)」の開催 (R8年2月7日) ※体験ブース5種類 (デフカフェ、電動車椅子体験等) を実施
- 民間放送局による特別番組・啓発CMの制作放送 (特別番組: R7年12月6日放送、啓発CM: R7年12月1日～9日放送)

## Ⅳ. 【読書バリアフリー法に関連する取組】

- 図書館職員や学校職員、読み聞かせボランティア等を対象とした読書バリアフリーに係るスキルアップ研修の実施 (読書サポーター: R7年11月8日、公立図書館職員等: R7年12月8日)
- みやざき読書アンバサダーによる読み聞かせと歌のコンサートの実施 (R7年11月12日 明星視覚支援学校、11月27日 都城きりしま支援学校)

## 活動の様子



連携協議会の様子



防災教室の様子



特別番組

## その他

宮崎県教育庁生涯学習課HP「みやざき学び応援ネット」

**みやざき学び応援ネット**  
 新生涯学習総合情報提供システム



みやざき  
共生社会のまなび



<https://www.sun.pref.miyazaki.lg.jp>